

政策評価(平成14年度 事後の事業評価)

番号	項 目 名	政 策 評 価 担 当 組 織 の 評 価	政策所管課
1	国際観艦式	平成14年10月に実施した国際観艦式は、海上自衛隊の艦艇48隻、航空機11機に加え、アジア太平洋諸国を中心に11ヶ国・17隻の艦艇の参加を得た大規模なものであったが、整斉と実施され参加国の高官からも高い評価を得た。結果として、各国から我が国への信頼関係が増進されるとともに、自衛隊に対する国民の理解もさらに深まったものと考えられ、大いに意義があったと評価できる。	防衛局 国際企画課
2	地上無線機(改)	戦況の流動化・迅速化が予想される将来戦においては、遠距離・広域に展開する部隊と通信を確実に確保することが重要になる。本技術開発により、自動リンク確立技術及び空中線技術の適用、工化の実現、暗号装置の小型軽量化等が図られ、現有地上無線機に比し、伝送性能、操作性及び秘匿性に優れ、小型・軽量化した後継無線機が開発できたものと評価できる。	管理局 開発計画課
3	新中距離地对空誘導弾 (注)	近年の航空関連の軍事技術の進歩に対応するためには、航空機、空対地ミサイル、巡航ミサイルなどの将来の空からの脅威に有効に対処する事が重要である。本技術開発により、現有の地对空誘導弾・改良ホークに比し、同時多目標対処能力や機動性に優れ、省人・省力化した後継の中距離地对空誘導弾を開発できたものと評価できる。	管理局 開発計画課
4	155mmリゅう弾砲用多目的弾	装甲化した部隊及び広域・分散・高速化する戦術に対応するためには、広域にいる多数の軽装甲化した目標を遠距離から撃破する必要があるが、現在は、遠距離射撃が可能なリゅう弾には破片効果しかなく、装甲化された目標への対応が困難である。本技術開発により、親子弾技術確立でき、上空で散布された子弹により多数の軽装甲目標等を貫徹・制圧することが可能な装甲貫徹力と破片効果を併せ持つ155mmリゅう弾砲用多目的弾を開発できたものと評価できる。	管理局 開発計画課
5	エンジン高空性能試験装置の研究	高度・速度等の飛行条件により特性・性能が変化する航空機用ジェットエンジンの性能変化を試験・評価するため、地上において飛行状態を精度良く模擬することのできる試験装置が必要であり、研究試作及び性能確認試験の実施により、エンジン高空性能試験装置についての技術資料を得ることができたものと評価できる。また、エンジンの動向を十分踏まえつつ本研究で試作した試験装置の活用について検討していくことが重要である。	管理局 開発計画課
6	戦闘車両用セラミックエンジンの研究	将来の戦闘車両の機動性を改善するため、エンジン遮熱化技術に関する基礎的研究を実施する必要がある。高出力、低燃費のディーゼルエンジンに寄与するセラミックや傾斜機能材料、燃焼技術を実証することができたものと評価できる。	管理局 開発計画課
7	テレスコープ弾機関砲の研究	機関砲の高性能化のため、弾薬長のコンパクト化、装てん・抽筒に要する時間の短縮、高発射速度化及び収納効率の向上が可能なテレスコープ弾及びこれを射撃するための外部駆動型機関砲に関する研究を行い、目標である弾薬のテレスコープ化、機関砲の高発射速度化、機関砲砲身の耐エロージョン性能の向上及び信管の高機能化・自動化を達成することができたものと評価できる。	管理局 開発計画課

政策評価 (平成14年度 事後の事業評価)

番号	項 目 名	政 策 評 価 担 当 組 織 の 評 価	政策所管課
8	ステルス 高運動機の研究	ステルス性と高運動性を兼ね備えた小型航空機の実現可能性を明確にするために、ステルス性及び高運動性の各要素研究をシステムとして構築した場合の成立性及び運用上の有効性についての研究が必要であり、シミュレータを用いて、高運動性及びステルス性の有効性に関する技術資料を得ることができたものと評価できる。	管理局 開発計画課
9	Kaバンドシーカの研究	ミサイルの誘導精度及び目標探知性能等の向上を図ることで将来の空からの脅威にミサイルを用いて有効に対処するため、従来使われている電波よりも短波長 (高周波) なKaバンドの電波を用いたミサイル用電波誘導装置の実現可能性を検討する必要がある、各構成品の機能及び距離・角度高分解能信号処理技術の有効性が確認できたものと評価できる。	管理局 開発計画課
10	飛しょう体の研究	ミサイルの制御技術を高めることで将来の空からの脅威にミサイルを用いて有効に対処するため、ミサイル発射直後の低速時に高い運動性能を発揮する推力偏向操舵と空力操舵との複合操舵技術及び高速目標対処に必要な高応答性及び高運動性を有するサイドスラストと空力操舵との複合操舵技術の技術的実現可能性を検討する必要がある、複雑な複合操舵制御技術の妥当性を実証し、高応答性及び高運動性の技術的実現可能性を確認できたものと評価できる。	管理局 開発計画課
11	誘導制御装置の研究	対魚雷用欺瞞器材の高性能化に対処するため、探知領域を側方まで拡大するとともに、探知距離を延伸し、さらに防御手段による妨害を排除することにより目標艦艇を探知・追尾・攻撃可能な魚雷の高度の誘導制御装置に関する研究が必要であり、複合センサモジュールの試験評価により必要な技術資料を得ることができたと評価できる。	管理局 開発計画課
12	磁気制御技術の研究	潜水艦、掃海艇、護衛艦の行動中の船体磁気の時時変化の発生による船底下磁気の増大に対処するため、磁気の変化をセンサで監視し消磁電流を自動管制することにより最適な消磁状態を維持するクローズドループ消磁方式及び新たな消磁コイルシステムが必要であり、実艦での実測データの取得等により性能向上に有用な研究成果が得られたものと評価できる。	管理局 開発計画課
13	岩国飛行場周辺障害防止対策事業 (中津ポンプ場排水施設)	岩国飛行場の設置・運用に起因する浸水被害を防止・軽減するため環境整備法第3条第1項の規定に基づき岩国市が行う排水施設整備工事 (排水ポンプ場) に係る費用を補助したものである。当該事業の実施により障害の防止・軽減が図られ、関係住民の生活の安定及び福祉の向上に寄与することとなり、ひいては防衛施設の安定的使用に資するものと評価できる。	防衛施設庁 施設対策課
14	吾妻倉庫地区貯油施設 (改築・整備)	吾妻倉庫地区の既存タンクは、老朽化が著しく漏油等の危険性等があり、米軍による維持補修にも多大な労力等を費やしていた。当該事業は、係る状況を解消するため提供施設整備 (FIP) により当該タンクの改築整備を行ったものであり、当該事業の実施により同施設における漏油等の危険等が解消され、米軍の円滑な駐留に資することとなり、ひいては日米安保体制の円滑かつ効果的な運用の確保に寄与するものと評価できる。	防衛施設庁 提供施設課

政策評価 (平成 14年度 事後の事業評価)

番号	項 目 名	政 策 評 価 担 当 組 織 の 評 価	政策所管課
15	キャンプ座間雨水排水施設整備	キャンプ座間における降雨時の排水障害 (冠水) による車両通行への支障を解消するため、提供施設整備 (F P) により雨水処理施設 (雨水管、側溝等) を整備したものであり、当該事業の実施により同施設における排水障害 (冠水) が解消され、米軍の円滑な駐留に資することとなり、ひいては日米安保体制の円滑かつ効果的な運用の確保に寄与するものと評価できる。	防衛施設庁 提供施設課
16	広弾薬庫防災施設整備	広弾薬庫内の丘陵地の崖は降雨により斜面が浸食され崖崩れ等が発生したことから、弾薬搬出作業時の安全確保等に支障が生じていた。当該事業は、係る障害等を解決するため、提供施設整備 (F P) により、防災施設 (落石防護工等) を整備したものであり、当該事業の実施により同施設における崖崩れ等による運用上、保安上の問題が解決され、米軍の円滑な駐留に資することとなり、ひいては日米安保体制の円滑かつ効果的な運用の確保に寄与するものと評価できる。	防衛施設庁 提供施設課

注 新中距離地对空誘導弾は、平成 15年 3月に実用試験が終了した後、評価作業を行い、5月 29日に評価書を作成した。